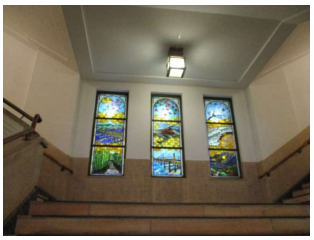
2026　近代建築の遺産を訪ねて　校外学習　　2026.10.14

京都市役所 11 時に集合。市役所本庁舎、三条通の 1928 ビル見学と同ビル地階のカフェで昼食をいただき、懇親を深めました。夜来の雨も上がり、この季節ならではのさわやかな絶好の校外学習日和となりました。



京都市役所本庁舎

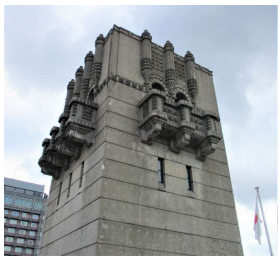
御池通りに南面する市庁舎。設計は京都市営繕課、監修は武田五一。鉄筋コンクリート造地上 4 階地下 2 階。中央に塔屋。全体に垂直性を強調した外観とし、ネオ・バロック調の建物。内部階段ホールにイスラム風アーチなど東洋風意匠を散りばめた庁舎。1927 年（昭２年）竣工。登録有形文化財



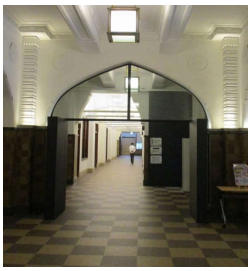
正面階段の京都の風景を表現したステンドグラス



伝統工芸の振興、おもてなし目的の漆塗りのエレベータ

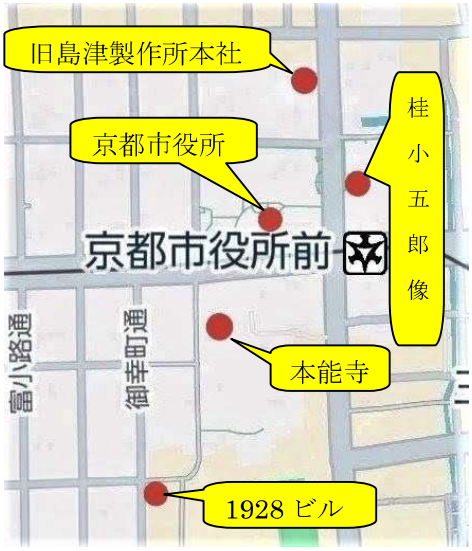


屋上庭園から見る塔屋
日本的、中国的、印度的造形が施されている



玄関ホールのイスラム的葱花形のアーチ







１９２８ビル

旧大阪毎日新聞京都支局　武田五一設計
鉄筋コンクリート造 4 階建地下 1 階
モダンな昭和様式を採用
1928 年竣工　京都市登録有形文化財



ビルの地階にある
カフェ・アンデパンダン







店内の腰壁タイルは泰山タイルで装飾されている。泰山タイルは 1917～1973 年頃、泰山製陶所で京都産の建築用タイルとして作られ、その大きな特長は清水焼がベースで手作業であった。
大阪綿業会館、武庫川女子大甲子園会館ほかで使用されている

アンデパンダン様から冊子「1928 ビル年表：文化と歴史の歩み」を全員にいただきました。また店員の方に室内の説明をいただきました。当初は床に水が溜まっており、改装を進めていくうちになぜか水が引いていったとのこと。また室内の西側の内装は当時のままにしているとのことでした。ありがとうございました。

京都市役所の周辺には見所がたくさんあります。散策できなかったところを一部紹介します。また、昼食後は班別行動になりました。３班は三条通から烏丸、室町にある建物を散策しました



旧島津製作所本社ビル

1927 年（昭２）竣工　武田五一設計　現在はフォーチュンガーデン京都



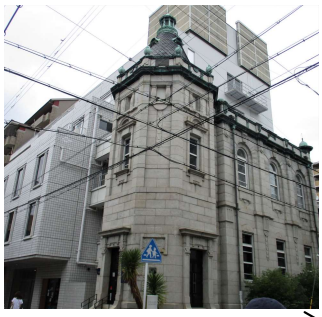
本　能　寺

本能寺の変のあと秀吉がここに移築
当時は四条堀川あたりにあったらしい



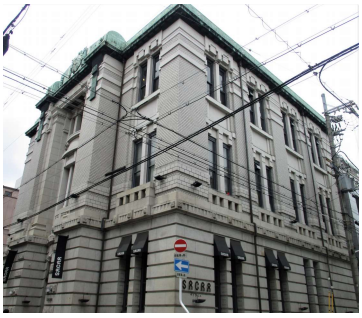
桂小五郎像

長州藩邸があった所に建立　現在はホテルオークラが建つ



日本生命京都三条ビル旧棟

1914 年建築　辰野片岡事務所設計



旧不動貯金銀行京都支店

1915 年建築　国登録有形文化財



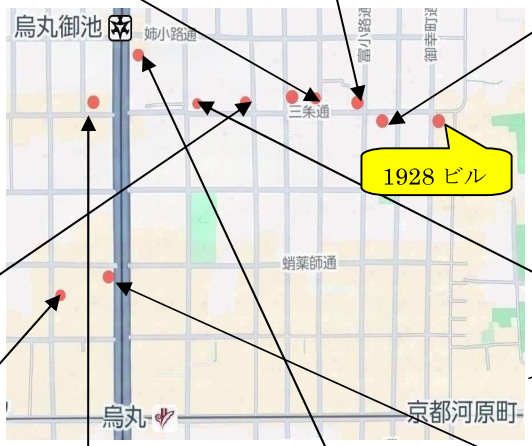
旧家邊徳時計店

1890 年建築　国登録有形文化財



旧日本銀行京都支店

1906 年建設　辰野事務所設計
重要文化財





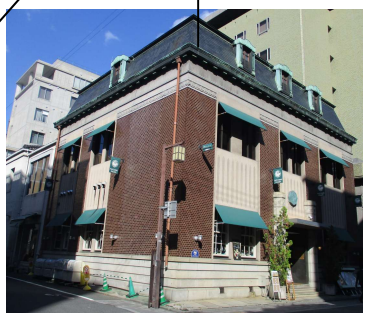
旧京都中央郵便局

1902 年建設 日本初のファサード改装　京都市登録有形文化財



旧明倫小学校

1931 年建設　平成５年閉校
現在は京都芸術センター
国登録有形文化財



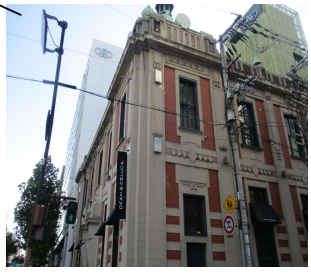
文椿ビルジング

1920 年建築の木造建築
2003 年 RC 造で再建
現在はテナントビル



旧京都中央電話局

1926 年建設　2001 年内部をリニューアル　市登録有形文化財



旧北國銀行

辰野式最後の作品
現在は商業施設

（担当：３班広報）